

# 東日本大震災 対策本部情報

109号

2011/07/6

## 一関支部が気仙沼でのボランティア活動を開始！ 被災した線路の早期復旧・運転再開に向け取り組む！

一関支部は陸前高田市のボランティアに加え、7月より大船渡線営業所分会が中心となり、気仙沼市内でのボランティア活動を開始しました。連合気仙沼地協の活動に参加するという形で活動しています。

7月3日には、7名の組合員で参加してきました。活動内容は、側溝の泥出しでした。活動場所は住宅地でありながら川岸に近い所で、油がかなり浮いてました。その泥を掻きだして土嚢に詰め込む作業をひたすら行いました。

付近では、東洋大学の学生達や一般の人達も同じ作業を行っていました。ガレキも相当積まれたままになっており、まだまだ復興は道半ばと言えます。



気仙沼でのボランティア活動は、これからも定期的に続け、被災した線路の早期復旧に向け取り組みを進めていきます。

J R 東労組本部